

青森県肝炎総合対策の  
見直しについて  
(改正のポイント)

# 第1

## 肝炎対策を実施するにあたっての 目標、具体的な指標の設定について

肝炎対策の推進に関する基本的な指針(平成28年6月30日改正)ポイント

### 第1 肝炎の予防及び肝炎医療の推進の基本的な方向

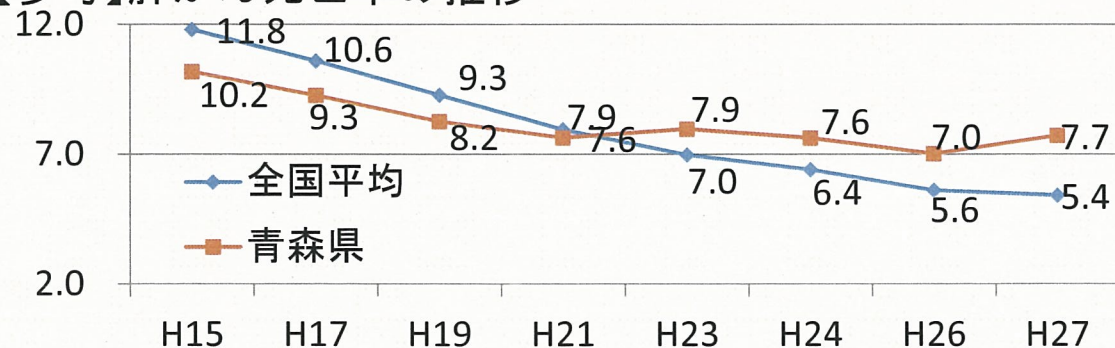
国の肝炎対策の全体的な施策目標として、**肝硬変・肝がんへの移行者を減らすことを目標とし、肝がんの罹患率をできるだけ減少させることを指標として設定**

#### 【協議事項】 青森県における具体的な目標・指標の設定について

国の目標・指標が具体的な数値ではないことから、青森県も国の指針に倣い肝硬変・肝がんへの移行者を減らすことを目標とする。しかし、直接移行者を把握することができないため、移行者減→肝がん減→肝がんの死亡率減と考えるため、把握できる指標として、死亡率を設定することについて意見を伺いたい。

	目標	指標
青森県肝炎総合対策	肝硬変・肝がんへの移行者の減	肝がんの死亡率

#### 【参考】肝がん死亡率の推移



●肝がんによる死亡の年次推移は、全国平均では年々減少しているが、本県は近年横ばいの状況にあり、27年は**全国ワースト1位**

参考資料6  
番号 21,22

# 第3

## 肝炎検査の実施体制の充実

肝炎対策の推進に関する基本的な指針(平成28年6月30日改正)ポイント

### 第3 肝炎検査の実施体制及び検査能力の向上に関する事項

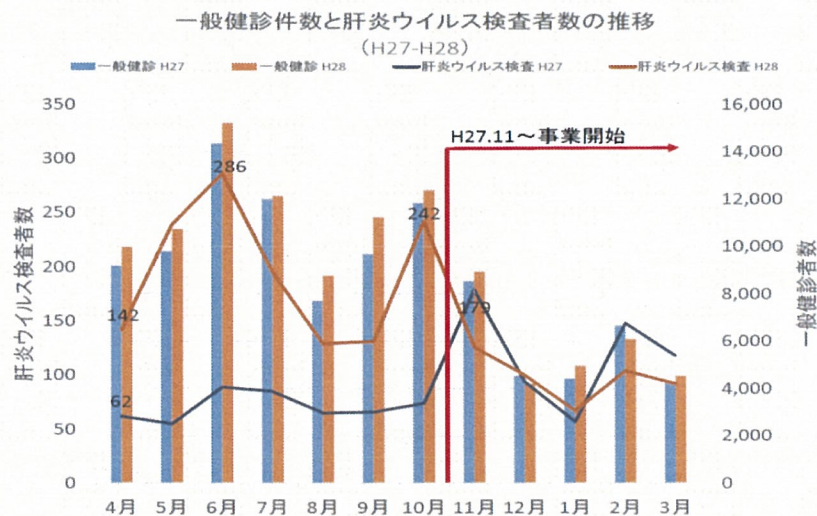
**職域での肝炎ウイルス検査**について、地方公共団体や拠点病院等と連携し、研究班の成果等も踏まえ、医療保険者、事業主等**関係者の理解を得ながら、その促進に取り組む**ことを強調。

#### 【協議事項】 職域での肝炎ウイルス検査の促進について

全国健康保険協会青森支部(協会けんぽ青森支部)の実施する一般健診に付随する肝炎ウイルス検査の自己負担分を助成したところ、一般健診を受けた者の中での肝炎ウイルス検査を受ける方が増加し、一定の効果があったところ。

については、本県の検査体制を充実させるために、**具体的に本事業について総合対策に明記するか意見を伺いたい。**

#### 【参考】職域肝炎ウイルス検査費助成事業



# 第5 肝炎の予防及び肝炎医療に関する人材の充実

肝炎対策の推進に関する基本的な指針(平成28年6月30日改正)ポイント

## 第5 肝炎の予防及び肝炎医療に関する人材育成に関する事項

都道府県等における、地域や職域で肝炎の普及啓発や、肝炎ウイルス検査の受検勧奨、陽性者のフォローアップ等の支援を行う肝炎医療コーディネーターなどの人材育成の取組みを強化。

### 【協議事項】 青森県における肝炎医療コーディネーターの設置について

国の指針で、新たに陽性者のフォローアップ等の支援を行う肝炎医療コーディネーターの人材育成について明記された。

青森県では、現在、肝炎医療コーディネーターを設置していないが、現在、拠点病院である弘前大学医学部附属病院とコーディネーターの設置について検討している。

今回の改正で、総合対策に肝炎医療コーディネーターという表現を盛り込むか意見を伺いたい。

### 【参考1】

青森県では、現在、肝炎医療コーディネーターとしては養成していないが、コーディネーターとなりうる県保健所・市町村担当者及び医療機関の医療従事者(看護師、事務職)に対し、陽性者のフォローアップ等の支援を行う研修会を実施している。

### 【参考2】肝炎医療コーディネーター未設置都道府県(13道府県)

北海道、青森県、宮城県、山形県、福島県、石川県、長野県、愛知県、滋賀県、大阪府、奈良県、和歌山県、鳥取県

参考資料6

番号 46、49、79 3